

楽しさ自給率の高いまちへ

だい

広報
DAISEN

せん

2019
No.186
2



主な内容

みんなでやらいや！協働のまちづくり	2-3
きょういく通信	4-10
うるおい通信	11
人権のつぼ	12
まちの話題	13-14
お知らせ	15-21

門出の日

大山町成人式が挙行され、新成人たちが大人になった自覚と決意を胸に、新たな一歩を踏み出しました。

(関連記事は4・5pに掲載)



* マス目に合わせ植え付けを行いました。広がることを期待して！

みんなでやらいや！ 協働のまちづくり

今月は「かくわの郷庄内」と
「まちづくり大山」です。

『かくわの郷庄内』

はだしで入れるグラウンドをめざして

かくわの郷庄内では、設立当初から優先的に検討してきた旧庄内小学校のグラウンド（約4000㎡）の芝生化を県の支援をいただき、29年度に実施しました。芝生化するにあたっては、視察・見学を行い、芝の設置方法や管理のノウハウを学ぶなど、事前準備をしてきました。この期間は、山あり谷ありで苦勞の連続でしたので、少しご紹介します。

まず、芝の選定についてです。当初は、すき間を空けて植え付けを行えば2年あまりで一面が緑になる品種（ティフトン）を選定しました。しかし、同品種は、芝の産地である名和地区への持ち込みを自粛しなくてはならなかったことから、高麗芝へ変更しました。ところが予算不足が発生。高麗芝500㎡分しか購入できないため、2日かけてカット作業（5万4千枚）を行いました。

この作業を経てようやく植え付けとなるわけですが、当日200人を見込んでいたボランティアは半分にも満たない状態でした。そこで手植えに加え、急遽トラクターを導入し、

なんとか作業を終えました。ボランティアの方々に対しては、1時間の予定だったところ、2時間以上作業をしていただき大変感謝しております。ありがとうございました。

平成30年度は、9月の「ふれあい健康まつり」に芝の定着を間に合わせるため、2か月に一回の肥料散布と月2〜3回の芝刈りを行い管理してきました。残念ながら当日は、雨が降ったため体育館での実施となりました。

植え付けから1年の養生を経て、ようやく安定した活用が見えてきたグラウンド。今年度には、グラウンド一面の緑の芝の中、はだしで参加できる「ふれあい健康まつり」「グラウンドゴルフ」の開催など、多目的に使用できる環境が整います。多くのみなさんに活用いただき、地域の交流の場としていきたいと考えています。

今後は、活動を周知していくため、ホームページの開設や名和公民館まつりへの参加、旧庄内小学校教室の有効活用など、地域ニーズに即した活動を展開していく予定です。



▲ハロウィーン

ども同士の繋がりはもとより、親同

たちが集い、大変にぎわいました。このような取り組みを通じて、子ども同士の繋がりはもとより、親同

日に友達と遊ぶほうとしても近所に遊ぶ相手がいなかったりというのが現状です。そのような状況から、学校帰りや休日でも地域の子どもたちが、気軽に集まり、交流できる（遊べる）場として大山農村環境改善センターを活用しながら取り組みを進めています。

具体的な取り組みとして、10月31日に「ハロウィーン」イベントを実施しました。学校や保育所終了後の子どもたちが、大山農村環境改善センターに集まり、魔女やゲームのキャラクターに扮し、近くの今在家集落内を練り歩きました。集落の皆さんは、家の外に出て、子どもたちにお菓いやバナナ等を手渡しました。集落の方からは、「子どもたちとふれあうことができてよかったです」「元気をもらえた」などの声をいただきました。

士・地域の大人と子どもの繋がりができます。地域で子どもたちを見守ることができると思います。

また、大山地区の高校生のいる家庭では、毎日、JR大山口駅まで送迎しており、保護者にとっては負担になっていきます。負担を少しでも改善するため、保護者同士の助け合いによる「送迎（まずはお迎え）システム」の実証実験に、日本財団の支援を受けて取り組んでいます。この取り組みは、高校生の見守り活動にもつながっています。

参加している保護者からは、「参加してよかった。迎えに行く回数が減った」「助かっている」との声をいただきました。



▲クリスマス会

◆問い合わせ先
まちづくり大山事務局
☎0859・57・4672

いっています。引き続き、参加者で話し合いながら取り組みを続けます。まちづくり大山は、地域の中での繋がりを大切にし、お互いに助け合う活動を続けることで、大山地区の皆さんが、この地域で楽しく暮らしていけることを願っています。

大山地区には24集落があり、広い範囲に点在しています。以前は、各集落に複数の子どもがいて、集落内で子ども同士が遊べる環境でしたが、現在は子どもがいらない集落や、少人数の集落が増えています。そのため、学校から帰っても一人でいたり、休



▲送迎打ち合わせの様子

『まちづくり大山』
子どもたちの見守りを通じた
地域づくりをめざして

平成31年 成人式

晴れて大人の仲間入り

1月3日に保健福祉センターなわを会場に、成人式を開催し、成人の門出を祝いました。

今年成人に仲間入りしたのは、平成10年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた町在住者及び出身の159人。この内、127人が式典に参加しました。

久しぶりに友達同士が再会し、お互いに成人となったことを喜び合いました。また、恩師の先生をはじめ、多くの来賓の皆様にもお祝いしていただきました。

式典終了後は、成人式実行委員主催の交流会が、にぎやかに行われました。



▲謝辞を述べる徳永さん

成人代表謝辞

徳永 尊さん

新成人としての喜びを噛みしめると同時に今後の責任の重さを痛感しております。家族や先生方、地域の皆様からいただいた意義深い教訓と皆様への感謝、そしてこの大山町で育ち学んだことを胸に刻み、社会という大海原に船出していきたいと思います。

成人としての自覚を新たにし、大人社会の一員としてベストを尽くしていく所存です。

(要約)

中山地区





成人式実行委員の皆さん

楽しい成人式となるよう、11人の実行委員が何度も話し合いウェルカムボードの作成や交流会の準備を進めていただきました。成人式当日の交流会の運営も若い力で盛り上げていただきました。

(中山) 江原祥太さん・谷岡利恵さん・小谷まどかさん・橋井勇磨さん

(名和) 日野由里佳さん・林原悠月さん・中瀬美紀さん

(大山) 山根美紗さん・澤勇輝さん・畑中彩那さん・加藤創士さん



わが校の学力向上の

取り組み



大山西小学校

大山西小学校では、算数科を中心に、基礎・基本の確実な定着を図り、考えることが楽しい授業づくりに取り組んでいます。考えることが楽しくなると、学習に対する興味・関心が高まります。そして、児童がより主体的に学ぶようになり、ひいては児童の学力向上につながっていくと考えるからです。

大山西小学校では、算数科を中心に、基礎・基本の確実な定着を図り、考えることが楽しい授業づくりに取り組んでいます。考えることが楽しくなると、学習に対する興味・関心が高まります。そして、児童がより主体的に学ぶようになり、ひいては児童の学力向上につながっていくと考えるからです。

二つ目は、**児童の考えを引き出し、深める学習**の取り組みです。児童は、問題の中に情報が複数あり、その複数の情報を活用しないと解けない問題などに、意欲をもって取り組みます。児童の考えを引き出すため、実生活とつながりのある質の高い課題提示が大切です。

子どもの考えを引き出し、深める学習を大切にして

児童が意欲的、主体的になり、算数好きの児童を増やしていくため、三つの取り組みを行っています。

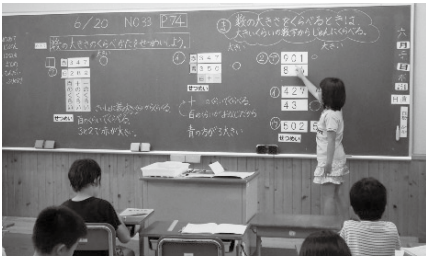
一つ目は、**基礎的・基本的な知識・技能の定着**を図る取り組みです。

教師がいつも心がけているのは、毎時間の学習のねらい（つけたい力）を明確にして授業を行うことです。さらに、45分間の授業内容を確実に定着させるために、授業の終わりに、「まとめ」→「適用題」→「振り返り」を行います。適用題の理解度や振り返りを参考にし、知識・技能の定着

を確認し、次の授業の計画を立てます。

一方で、教師は学ぶ過程を大切に自分の考えを図や式を使って、相手によりわかりやすく伝える方法を教えています。相手にわかりやすく説明することは、考えることや伝えること、その楽しさを味わわせ、達成感や成就感を得ることができ、主体的な学び

二つ目は、**児童の考えを引き出し、深める学習**の取り組みです。児童は、問題の中に情報が複数あり、その複数の情報を活用しないと解けない問題などに、意欲をもって取り組みます。児童の考えを引き出すため、実生活とつながりのある質の高い課題提示が大切です。



▲図や式を使って、説明している児童の様子

へとつながります。

三つ目は、**子どもの言葉を大切に話し合った、話し合い活動**の取り組みです。



▲友達同士で話し合っている様子

友達同士で課題を解決していくことも、児童にとって主体的な学びとなります。友達同士で分からない問題を話し合うことで思考がより広がり、解決の糸口までたどり着いた時、大きな喜びとなります。また、「分からない」と言い合える雰囲気を作成することも大切です。楽しい授業の創造は、児童同士が主役になり、教え合い学び合うことが基本であると考えています。

授業時間以外での取り組み

朝の活動として、週に3回、朝読書を15分間行っています。また、毎週火曜日、上学年・下学年に分けて、地域のボランティアの方による本の読み聞かせを行っています。さらに、週2回（水・金）脳トレ学習を10分間行っています。この脳トレ学習は、国語科、算数科を中心に基礎的基本的事項を徹底的に反復し、確実な知識・技能の習

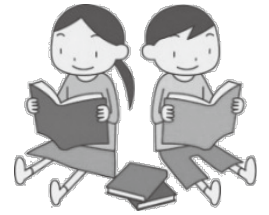
得につなげる目的で行っています。放課後水泳・陸上練習が行われないう11月・12月と1月・2月に、主に3年生以上を対象に、放課後学習を20分間行っています。児童は、今まで学習した基本的な問題から活用の問題まで、児童の習熟度に合わせ、国語・算数を中心に復習を行っています。習熟度の違う児童を複数の教師で支援しています。

家庭学習の充実

家庭学習では、教師から出される宿題以外に、児童自身が学習内容を考えて行う自主学習があります。その自主学習ノートコンクールを毎学期1回行っています。このコンクールでは、学年ごとに工夫された学習ノートの中から、グランプリ・準グランプリ・優秀賞が選ばれ、毎学期終業式で表彰されます。家庭学習に取り組むことで、基礎的な力や、学習習慣が身に付き、主体的な学び、学力向上につながると考えています。

大山西小学校では、学校教育目標「仲間とともに、目標に向かって主体的に取り組む児童の育成」のもと、これからも学校、保護者、地域が協力し合って、児童の学力向上に取り組んでいきたいと考えています。

毎月9日は「うちどく」の日

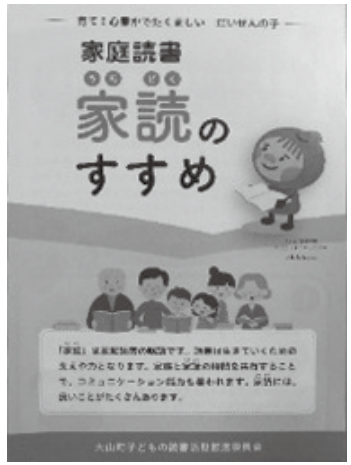


「うちどく」は「家読」のことです。学校で朝、10分間行っている読書を「朝読」と言っているのと同じで、「家読」は「家庭読書」を略した言葉です。

近年、スマートフォン等の急速な普及など子どもたちを取り巻く情報環境の大きな変化が、子どもたちの読書環境に大きな影響を与えていると言われています。子どもたちのゲームやインターネットなどのメディア機器に接する時間が多くなり、読書離れが進む傾向にあるのです。

〈家読の実践例〉

- 家族で一緒に本を読む時間を決めてしている。
- 同じ絵本を家族で読んで、感想を語り合っている。
- 家族で「家読」ノートを作って家族が読んだ本の名前を記録している。



となります。大人には脳の活性化に役立つとも言われています。

そこで、大山町子どもの読書活動推進委員会（以下「推進委員会」）では、子どもたちの読書離れを改善するための方策として、この度、毎月9日を「うちどく」の日と決めて、子どもから大人まで広く町民の皆さんに「家読」を呼びかけていくことにしました。

つきましては、実際に「家読」に取り組んでおられるご家庭の実践例を募集します。お寄せいただいた、実践例をこの紙面で随時紹介し、大山町に「家読」の輪を広げていきたいと考えています。たくさんのお応募をお待ちしています。

応募用紙は、町立図書館や公民館に置いてあります。

推進委員会は、子どもたちに読書習慣を身につけるために、リーフレット「家読のすすめ」を制作し、保育園児や小・中学校の児童生徒の家庭に配布しました。「本や絵本の読み聞かせをすること」、「いつでも本が身近にあつて、大人も一緒に読書をする事」などの環境をつくり、家族で図書館を利用する

みんなでわいわい迎春準備

大山公民館大山分館

大山公民館大山分館では恒例の「しめ縄飾り作り講習会」を、12月20日に大山農村環境改善センターで行いました。

ちびっ子から大人までの参加があり、にぎやかな講習会となりました。講師は種原の椎木喜久男さんと、坊領の遠藤昇さんです。講師の手ほどきを受けながら、縄織りの手に新年への思いを込めて、様々な大きさのしめ縄を皆さん一生懸命作り上げました。



▶子どもと一緒に、しめ縄づくり

◆問い合わせ先
大山町立図書館
☎0858・49・3010

など、子どもたちに読書習慣を身につけるためのヒントを載せています。リーフレットは図書館にも置いてありますので、どうぞご利用ください。

地域の皆さんが主役です

2月、3月は各地区公民館まつり

各公民館・分館で活動する教室やサークル、地域で活躍する各種団体が、日ごろの成果を発表します。どの会場でも、作品展示やバザー、ステージ発表など盛りだくさん。

各館がそれぞれ趣向を凝らして、みなさんのご来場をお待ちしています。

第14回なかやま公民館まつり

◆会場

中山生活想像館

◆日時

2月23日(土) 9時～16時

・展示、講演会(14時～大山学講座)

2月24日(日) 9時～16時

・展示、バザー、ステージ発表

第35回大山分館祭り

◆会場

大山農村環境改善センター・大山農業者トレーニングセンター

◆日時

3月2日(土) 11時～17時

・展示、バザー、ステージ発表

3月3日(日) 9時～14時

・展示、バザー

第2回名和公民館まつり

◆会場

保健福祉センターなわ

◆日時

3月10日(日) 9時30分～15時

・特別イベント、展示、ステージ発表、バザー、ものづくり体験

第6回

大山学講座

中山公民館

昨年大山は開山1300年を迎えました。「大山」のことを深く知り、次の世代へ伝えていきましょう。

◆日時

2月23日(土) 14時～16時

◆場所

中山生活想像館 わくわくホール

◆テーマ

これから伝えていきたい「大山」の歴史や自然を学ぶ

①落語「大山カラス天狗」、落語踊り六代目 桂小文吾さん

②講演「大山の魅力再発見

～大山開山1300年祭をむかえて～」大山町教育長 鷺見寛幸さん

◆申込み・問い合わせ先

中山公民館

☎0858・58・2334



◆会場
こうれいコミュニティセンター

◆日時
2月16日(土) 13時30分～17時

・展示、フリーマーケット、お茶席、ちびっ子の集い

2月17日(日) 9時～16時

・展示、フリーマーケット、お茶席(午前のみ)、芸能発表(午後のみ)



▶長田自治会有志による「どじょうすくい」(昨年の様子)



▶似顔絵コーナーが大人気(昨年の様子)



▲六代目 桂小文吾さん

部門	順位	チーム名	記録
一般女子	1	大山RC	47分08秒
一般男子	1	大山RC	38分26秒
	2	大山走ろう会	42分17秒
小学生	1	大山陸上 A	36分41秒
	2	中山ホークス	37分06秒
	3	上万ランニングクラブ	38分13秒
中学生女子	1	名和中女子	35分50秒
中学生男子	1	鳥取県最強の漢たち	36分24秒
	2	中山中学校	37分58秒
	3	大山軟式野球スポーツ少年団シニア	43分09秒

12月9日に第13回大山町駅伝競走大会が、名和陸上競技場を発着点に行われました。

当日は一般から小中学生まで16チームが参加し、一本のタスキを選手みんなでつなぎ、抜きつ抜かれつの接戦を展開しました。

大会結果は次のとおりです。

タスキをつないで！町駅伝大会



2019年度 スポーツ安全保険

スポーツ・文化・ボランティア・地域活動など団体活動に最適な保険です。団体活動を行う4名以上のアマチュアの団体・グループでご加入ください。

◆対象となる事故

- ・団体での活動中の事故
- ・往復中の事故

◆保険期間

2019年4月1日～2020年3月31日
※掛金・補償内容は区分によって異なります。

◆問い合わせ先

スポーツ安全協会鳥取県支部
☎0857-26-8724

第6回こども交流囲碁大会

名和公民館

12月1日に「囲碁を盛んにする会」主催の『第6回大山町こども交流囲碁大会』が、名和公民館で行われました。町内の小・中学校から29人が参加し、Aクラス19路盤、B・Cクラス13路盤とクラス別に分かれて対局しました。

また、今回からクラス別に開始時間を変える新たな試みを行いました。子どもたちは真剣に対局を楽しみ、休憩時間には和やかに話を弾ませ、交流を深めました。

参加者も年々増えており、多くの人たちの協力のもと、定着してきた

ことを感じる大会になりました。
結果は次のとおりです。(敬称略)

【Aクラス】

優勝 戸田優妃(中山中1年)
準優勝 宮崎拓郎(大山中1年)
第3位 井上英明(中山中2年)

【Bクラス】

優勝 松本瑩希(大山西小6年)
準優勝 高虫航平(大山西小5年)
第3位 田中大斗(中山小5年)

【Cクラス】

優勝 金平千華(中山小4年)
準優勝 吉谷心花(中山中2年)
第3位 田中孝典(大山西小4年)



▶真剣勝負！

まちのたから (47) 文化財室通信

シリーズ「日本遺産」最終話

「シリーズ日本遺産」最終回として、日本遺産の現状やその関連のことをお届けします。

「日本遺産」の現在

日本遺産は、文化庁が日本の伝統や文化を世界にPRする「クールジャパン戦略」の文化財版として平成27年度に創設された制度です。2020年までに1000件程度が認定される予定で、現在67件が認定されています。

鳥取県関係では、平成27年度に三朝町の「六根清浄と六感治癒の地」日本一危ない国宝鑑賞と世界屈指のラドン泉、平成28年度に大山山麓地域の「地藏信仰が育んだ日本最大

の大山牛馬市」が認定されています。また、平成30年度には、既に山形県酒田市ほか10自治体で認定されていた「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間」北前船寄港地・船主集落に鳥取市が加わり、賀露港関連の構成文化財が追加認定されました。

認定された関係自治体等は、それぞれの地域の魅力を発信するために協議会を結成します。各協議会が加盟して構成されている「日本遺産連盟」では、連携した取り組みをしています。その一つに、全国各地の協議会が一堂に会して、各々の魅力発信を行う「日本遺産サミット」があります。今年度は富山県高岡市で開催されました。工芸の町で有名な高岡らしく「体験・体感できる日本遺産」をコンセプトに開かれ、それぞれの協議会が体験ワークショップを行いました。大山山麓地域の協議会では、大山寺の本尊である地藏菩薩を粘土で作る「にぎり地藏」制作体験を出展しました。指跡がお地藏さまの合掌となり、自分と繋がるよう想いを込めて左手で粘土を握り、自分だけのお地藏さまを作る、というものです。楽しそうに粘土を握る子どもや「お地藏さま」という存在に心惹かれた女性など、幅広い世代の方に体験を楽しんでいただきました。

大山開山1300年と今後

大山信仰の拠点となった大山寺は、金蓮上人が養老2(718)年に開



▲「にぎり地藏」制作体験

いたと伝えられており、これを契機に伯耆国「大山開山1300年祭」としてさまざまな事業が行われてきました。もともと、平成27年度に日本遺産への取り組みを推進することになったのは、この1300年祭を盛り上げるべく、観光事業展開をしていくためでした。

文化財行政の立場は、地域の歴史

を見つめ、掘り起こして後世へ伝えていくことです。博労座で行われていた大山牛馬市は、現存しない点で「埋もれていた地域の歴史資源」とも言えます。

文化財保護法が平成30年6月に改正され、平成31年4月に施行されます。この中には、地域振興に寄与する総合的な保護と活用のこと、文化財行政のマスタープランとなる文化財保存活用地域計画(「地域計画」)策定のことなどが謳われています。「地域計画」策定には、町内の未指定を含む有形・無形の文化財の総合的な把握と価値付けが欠かせません。日本遺産の取り組みは、この作業の一つとも捉えられます。今後も、地域振興の視点での文化財保護と活用の取り組みを進めていきます。

(社会教育課 文化財室)

全国大会出場者を応援します!

応援ポスターの運用について

大山町・大山町体育協会では、全国規模のスポーツ大会へ出場される方のポスターを掲示して応援します。

◆運用の原則

対象は体育協会、スポーツ少年団、その他推薦のあった児童生徒です。

※所定の様式により申請があったものに限りです。

◆その他

文化系の全国大会へ出場される場合についても応援します。

◆問い合わせ先

社会教育課 生涯学習室

☎0859-54-5212

末宗辰彦氏 講演会

読み聞かせボランティア養成講座事業

子どもの成長にあわせた絵本を



子どもたちへ絵本やお話の楽しさを伝えたいと思われる方を対象にした内容です。
 子どもの成長にあわせた絵本を知りたいと思いませんか？講座を2回に分けますが、どちらか片方のご参加でもかまいません。ご参加をお待ちしています。

- ◆講師 末宗 辰彦 氏（「古今社」「山陰こどものとも社」代表取締役）
- ◆定員 先着30名（各回それぞれ）
- ◆申込方法 2月26日（火）までに、図書館本館（TEL0858-49-3010）へご連絡ください。
- ◆託児 託児あります。（ご希望の方は申し込み時にお知らせください。）

第1回



「子どもの成長と絵本の関係」

日時 3月5日（火）
 19：00～20：30
 場所 名和公民館 視聴覚室
 内容 読み聞かせの大切さ、メディアとの付き合い方について。

第2回

「年齢にあった本の選び方」

日時 3月12日（火）
 19：00～20：30
 場所 名和公民館 視聴覚室
 内容 子どもの成長にあわせたたくさんさんの絵本を紹介。

2月の図書館

- 9日（土）おはなし図書館（本館）
11：00～11：30
- 16日（土）ちいさなおはなし会（大山分館）
11：00～11：30
- 17日（日）人形劇団たんぼぼの人形劇（大山分館）
10：00～11：00



名和分館・大山分館で「リサイクル市」をします！

名和分館、大山分館では「本と雑誌」のリサイクル市を下記の日程で行います。たくさんの皆様のご来館をお待ちしています。
 名和分館：2月9日（土）、10日（日）
 大山分館：3月2日（土）、3日（日）
 時間：（両館とも）9：00～17：00

図書  の紹介

一般・文学

- ☆私はあなたの瞳の林檎 / 舞城 王太郎
- ☆昨日がなければ明日もない / 宮部 みゆき
- ☆野の春 / 宮本 輝
- ☆“介護後”うつ / 安藤 和津

その他

- ☆「墓じまい」の結末 / 森下 瑞堂
- ☆ルポひきこもり未満 / 池上 正樹

- ☆腸活×菌活レシピ100 / 田和 璃佳
- ☆もの選びで暮らしはぐんとラクになる / yukiko
- ☆地域が稼ぐ観光 / 大羽 昭仁
- ☆65歳から頭がよくなる言葉習慣 / 樋口 裕一

児童書・絵本

- ☆レシピにたくした料理人の夢 / 百瀬 しのぶ
- ☆いすちゃんです。 / とよた かずひこ
- ☆もふもふあかちゃんパンダ / 神戸 万知

小地域懇談会を振り返って

今年度も1000人を超す皆さんの参加をいただき、10月中旬から12月の下旬まで「あなたはどこに立つ」をテーマに、小地域懇談会を行いました。

区長さんや自治会長さん、推進者の皆さんには、大変ご尽力をいただき、ありがとうございます。

今年度は、①自分と他の人の感じ方の違いを知る。②日常生活の中にある「無意識に人を傷つけ差別する、何気ない言動（マイクロアグレッション）」に気づく。③「中立」という立場の危うさに気づく。というねらいで参加型学習をしていただきました。次に、参加者の方からいただいたアンケートの結果について、概要をお知らせします。（12月20日までの集計です。）

〈参加者について〉

男女比を見ると「男性64%、女性34%（未記入1%）」という結果でした。

年代別では「60代35%」「70代24%」

「50代20%」で、今年も50代〜70代で参加者のおよそ8割を占めています。女性の方や若い人の参加があれば、話し合いもさらに深まるのではないのでしょうか。

〈参加回数について〉

「初めて」が12%、「2回〜5回」が38%、「6回以上」が49%という結果でした。集落によっては、参加者の固定化が見られるようですが、全体的に見ると、新しい方の参加もあります。

〈話し合いの内容について〉

「とてもよかった24%」「よかった67%」「あまりよくなかった6%」「よくなかった1%」という結果でした。昨年に比べて、「とてもよかった」と回答された方が、9ポイント増えています。また、肯定的な評価も9ポイント増加しています。

〈話し合いへの参加について〉

90%の方が肯定的な評価でした。

あまり参加できなかった、参加できなかったと回答された方は、9%でした。参加者の皆さんが積極的に活動されたことがうかがえます。

〈自分を振り返って〉〈感想から〉

「とても参考になった26%」「参考になった65%」「あまり参考にならなかった6%」「参考にならなかった1%」という結果でした。91%の方が肯定的な評価をしておられます。また、昨年に比べて10ポイント増加しています。

*アンケートの詳しい内容、分析は、大山町同推協の広報誌「ぬくもり」25号でお知らせする予定です。



春風に乗せて 人権講演会

◆日時 2月17日(日) 13時〜

◆場所 中高集会所

講師に、部落解放同盟鳥取県連合会書記長の坂根政代さんを迎え、「部落差別解消法」施行後の鳥取県連合会の取り組みについて」と題して、講演をしていただきます。

◆問い合わせ先

中高ふれあい文化センター

☎0859・53・3865

むきばんだボランティア募集中

県立むきばんだ史跡公園では、遺跡案内や弥生体験などの補助を行うスタッフ「むきばんだボランティア」を募集しています。

「むきばんだボランティア」の活動を紹介するオリエンテーションを2月16日(土)と3月3日(日)に行います。(時間は両日とも14時〜15時30分まで)

◆申し込み・問い合わせ先

鳥取県立むきばんだ史跡公園 ☎0859-37-4000

マラソンで好スタート！ 香川マラソン大会

1年の始まりに恒例となった元旦マラソン大会が、名和神社駐車場を発着点として行われました。好天にも恵まれ、名和神社には幼児から大人まで約120名の参加者が参集しました。

全員で初詣をしたあと、2キロと6キロのコースへ走り出していきました。参加者は、息を弾ませながら、思い思いのスタイルとペースで走り初めを楽しみ、さわやかな汗を流しました。



▲勢いよくスタート

与謝野晶子歌碑建立

詩や俳句を愛好する町民有志が、歌碑建立実行委員会を立ち上げ、寄付を募って建立されました。実行委員のメンバーは「大山町内からも多くの寄付をいただき、感謝でいっぱい」と話されました。

「大山寺 笹のいく葉の隠岐見えて 伯耆の海の美しきかな」

歌人・与謝野晶子が大山を訪れた際に詠んだものです。建立場所は、博労座第4駐車場の西側です。ぜひ、皆さん見に来てください。



開山1300年記念が取り持つ縁！

愛媛の高校生らが 大山で吟行句会

「秋しづか

神も仏も一山に」

大山開山1300年記念イベントで、大山の写真素材に俳句を詠む「大山を詠む！俳句コンテスト」が、10月20日に米子市で開催され、俳句甲子園全国大会の常連校でもある愛媛県の松山東、伯方、今治西高校の俳句部の生徒が、地元の中高生らと俳句で競い合いました。

コンテストを終えた翌日、俳句部の生徒たちと顧問の先生は、写真ではない本物の大山を散策。案内役の地元の俳人らも加わって「大山吟行句会」が行われました。

初めての大山で、正岡子規の後輩の面々が詠んだ句はどれも心に残る句ばかりでした。冒頭の句は、今治西高校俳句部顧問の櫛部隆志さんが詠んだ句です。大山の静寂の中を巡りながら、松山東高校俳句部の中山寛太さんは若い感性で詠みました。

「山粧ふよそお

山の臓器の音がして」

大山がきっかけとなり、俳句を通じて交流が深まりました。



▶大山の歴史と自然を肌で感じる高校生

消防力の集結！ 大山町消防団出初式

平成31年大山町消防出初式が、1月6日に名和農業者トレーニングセンター、名和総合運動公園で行われました。

消防団員が一糸乱れぬ団結力を披露し、今年1年が災害の少ない年であるように願うとともに、防火、防災への決意を新たにしました。

また、出初式に先立ち、中山第4分団の辞令交付式が行われたほか、式典では消防活動において功績のあった団員が表彰されました。団旗を掲げての力強く整然とした行進、名和川での全分団一斉放水も披露さ



れました。

大山町消防団は、住民の皆様への命や財産を守る縁の下の力持ちとして日々の活動を続けます。



火災を引き起こすのは、わずかな不注意によるものが多く、意識次第で火災は防ぐことができます。私たちがひとり一人が防火意識を持ち、恐ろしい火災からあなたの大切なものを守りましょう。

寄付をいただきました！

図書館の充実に！

ごうぎん鳥取文化振興財団（久保田一朗理事長）から、図書館に図書カード10万円分の寄付がありました。贈呈式が12月18日に行われ、山陰合同銀行名和支店の今出支店長から竹口町長へ「文化教育活動の充実と振興に役立ててほしい」と手渡されました。

今回の寄付は、図書館で行っている「おはなしパスポート」「呼んで読



▶今出支店長（右）より贈呈を受けました

んでキャンペーン」や、町内小・中学校、保育所や子育て支援センターへの支援などの取り組みが評価されたことによるものです。

この図書カードで、絵本や児童書の充実を考えています。ありがとうございました。

児童の体力向上に！

12月18日に有限会社 森の国から、「児童の体力向上に役立ててほしい」と20万円の寄付をいただきました。

町内の各小学校において、体力向上に役立つよう有効に活用させていただきます。ありがとうございます。



▶驚見教育長に寄付を手渡す伊澤大介代表取締役（右）



地域力の向上

大山チャンネルをご覧になった方もあるかもしれませんが、新春番組の中で、今年のテーマのひとつとして「地域力」向上の話をさせていただきました。

昭和初期における地域の人々のつながりはどの程度だったか、感覚としては分からないところがありますが、自身が子どもだった平成の初期であっても、今よりも地域のつながりが強く、近所の人に見守られながら地域で伸びのびと遊んで育ったことを思い出します。

子育て支援や高齢者の居場所づくりなど、現在では行政が主に扱う分野であっても、過去には地域活動や

支え合いで成り立っていたものがありました。地域のつながりが薄くなってきたのは、人口減少や少子高齢化という要因もありますが、その主要因は社会情勢の変化だと言われています。

現代は、サービスやテクノロジーの進展によって、地域の人と関わらず、コミュニケーションを取らなくても生活ができるような世の中になりつつあります。そのような社会情勢であるからこそ、都市部と比較して、大山町の地域性を活かしたまちづくりを進めていくためには、地域の「ほとよいつながり感」が大切ではないかと思っています。

人々のつながりが再構築され、地域力が向上することによってすべての課題が解決できるわけではありませんが、地元で暮らしたいと思っただけで、町に戻ってきてくださる方が、少しでも増えるようなまちの魅力を磨くためにも、地域のつながりの豊かさ向上を意識した政策展開をしていきたいと考えています。どうぞご協力をお願いします。

(文責・町長 竹口大紀)

大山恵みの里だより vol.127

問い合わせ先
大山恵みの里公社
☎ 0859-54-6600

道の駅 新メニュー・新商品

大山どまん中らーめん醤油味

大山町産小麦100%の麵を使った大山どまん中らーめん。広報だいせん12月号でもご紹介した新バージョン「醤油味」が、道の駅食堂で大好評をいただいています。ぜひお召し上がりください。

大山豚の煮豚

ラーメンのトッピングに使用している自家製煮豚が「美味しい」と大好評！持ち帰りができるよう商品化しました。大山豚を醤油味で甘辛く煮てあります。200グラムパック・680円で販売中です。

農産加工場 直売セール開催

大山町農産物処理加工施設『手づくり工房 大山恵みの里』では、

道の駅や通信販売で扱う和牛ハンバーグ・メンチカツ・さざえご飯の素などのオリジナル商品、学校給食向けの一次加工品、食品メーカーからの製造受託など、大山町産の原材料を活用した様々な製品を製造しています。

バラエティ豊かな『大山の食の恵み』を地元の皆さんに、より知って・食べていただきたいと考え、お得な「直売セール」を開催します。ぜひお出かけください。

日時

2月2日(土) 10時～15時

会場

『手づくり工房大山恵みの里』(大山町塩津) *9号線沿いコーナン跡地の海側です。

*近日の新聞折り込み等で、詳しくご案内します。

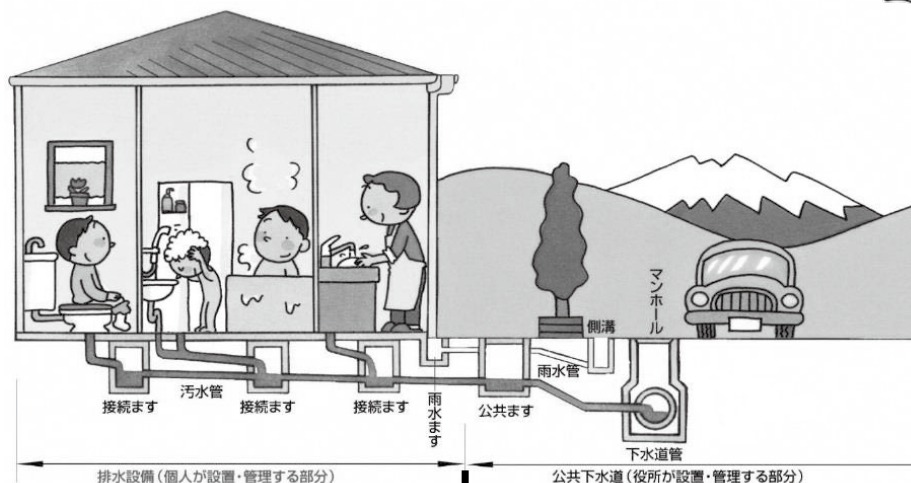
道の駅スタッフ募集

- (1) 売店での接客・レジ業務等
- (2) 食堂での接客・調理補助等

詳細は、担当・金田(080・2900・6744)までお気軽にお問い合わせください。

下水道を正しく使って、エコライフ!

食べ残しや廃油を減らせば、家庭もエコになります



宅内の排水管などの不具合は、
まず、宅内の工事を施工した業者
(大山町排水設備指定工事店)に
お問い合わせください。

公共ます、公道上のマンホール
などの不具合は、
水道課 ☎0859-54-5204
までお願いします。

公的年金等を受給されている方へ

公的年金等の収入金額が400万円以下で、かつ公的年金等に係る雑所得以外の各種の所得金額が20万円以下である場合には、確定申告の必要はありません。

※所得税及び復興特別所得税の確定申告が必要ない場合であっても、所得税及び復興特別所得税の還付を受けるためには、確定申告書を提出する必要があります。

※所得税及び復興特別所得税の確定申告が必要ない場合であっても、住民税の申告が必要な場合があります。

大山町での確定申告相談について

◆日程 2月12日(火)～3月15日(金)

◆受付時間 (午前) 9時～11時
(午後) 13時～16時

◆会場 名和農業者トレーニングセンター

★詳しくは「広報だいせん1月号」の折り込みをご覧ください。

◆問い合わせ先 税務課 ☎0859-54-5208

申告は お早めに

申告・納付期限

所得税及び復興特別所得税、贈与税

・・・3月15日(金)

※贈与税については、一定の条件を満たす方は
5月7日(火)が期限となります。

個人事業者の消費税及び地方消費税

・・・4月1日(月)

申告会場は、申告期限間近になりますと大変混雑し、長時間お待ちいただくことがありますので、申告はできるだけご自宅で作成し、お早めに提出してください。

申告手続きなどにはマイナンバーの入力と本人確認書類の提示または写しの添付が必要です。

ただし、e-Taxで送信すれば
本人確認の提示は不要です。



詳しくは

国税庁

で

検索



風しんワクチン接種費用 助成の対象者を拡大します

全国的に30～50歳代の男性を中心に「風しん」が流行しています。このような状況から、大山町では生まれてくる子どもを「先天性風しん症候群」から守るため、風しんワクチン接種費用助成の対象者を拡大します。

■対象者

(拡充部分) ↓平成31年1月1日以降に接種した分が対象です。

町内に住所を有する

- ・妊婦の同居者
 - ・妊娠を希望する女性(風しん抗体価の低い者に限る。)の同居者であつて風しん抗体価の低い者
- (従来からの継続部分)

町内に住所を有する

- ・妊婦の配偶者(内縁を含む)
- ・妊娠を希望する風しん抗体価の低い女性

※風しんの抗体価検査について

鳥取県では、保健所と受託医療機関で風しんの抗体価検査(免疫があるかどうかを調べる検査)を無料実施しています。詳しくは米子保健所

(☎0859・31・9317)にお問い合わせください。

■助成額

1人につき8,000円を助成します。(生活保護世帯の方は全額助成) (ただし、接種金額が8,000円未満の場合はその金額が助成額です。)

■対象となる接種

風しんワクチンまたは、麻しん風

しん混合ワクチン(MR)

■申請方法

◆申請場所
こども課(保健福祉センターなわ内)、住民課、各支所総合窓口室

◆必要なもの

- ① 風しんワクチン接種費緊急助成事業接種済証兼領収証(医療機関で発行します) または医療機関発行の領収証(ワクチンのメーカー、ロット番号が分かるもの)
- ② 母子健康手帳(妊婦の配偶者及び同居者の場合)
- ③ 抗体価検査の結果が分かるもの(妊婦の配偶者及び同居者は不要)

◆問い合わせ先

こども課

☎0859・54・5205

◆申請期間

平成31年3月末日まで

④ 印鑑(シャチハタ等ゴム印は不可)

⑤ 通帳など振込口座の分かるもの

・県の検査費用助成を受けた方: 医療機関で「抗体価検査結果通知書」が発行されます。

・妊婦健診で抗体価検査を受けられた方: 母子健康手帳を提出してください。

大山町名和マラソンフェスタ 2019 出場者募集

【日時】 5月12日(日) 9時20分スタート

【会場】 名和総合運動公園・陸上競技場
(平成30年12月リニューアル)

【種目及び参加料】

- ハーフマラソン男女(高校生以上)
…………… 4,000円(ただし高校生2,000円)
- 10km男女(高校生以上)
…………… 3,500円(ただし高校生2,000円)
- 5km男女 …………… 3,500円
(ただし高校生2,000円、中学生以下1,500円)
- 1.7kmジョギング …………… 1,500円
- 1.7kmペア …………… 2,500円(2人1組)
- ウォーキング8km・4km …………… 1,500円

【申込み方法】

郵便振込(先着500名)

大会要項の払込取扱票に必要事項を記入し、郵便局で参加料をお支払いください。要項は、町内各施設にあります。

※振込手数料が別途必要です。

インターネット(先着1,000名)

「RUNTES」ホームページよりお申込みください。

※振込手数料が別途必要です。

【申込期間】

2月1日(金)～3月15日(金)

※定員に達した場合は、申込期間中でも募集を締め切ります。

【大会事務局】

大山町観光課内 ☎0859-53-3110

大山町のごみ事情 ⑥

小学生の社会科見学感想文より



名和クリーンセンターでは毎年、小学4年生の社会科見学の受入れを行っています。児童は、施設見学を通してごみ処理の仕組みやごみの行方について学びます。また、職員の話聞き、焼却の様子や混入した多くの不燃ごみを実際に見たりすることで、ごみの多さや分別の大切さに気づく機会になっています。

児童から送られた感想文の一部をご紹介します。

先日は、名和クリーンセンターの仕組みを教えてください、ありがとうございました。僕は、燃えないごみを燃えるごみと一緒に出すとクリーンセンター側はとても困ることがわかりました。

(大山小4年 遠藤篤人さん)

私が見学して一番すごいなと思ったことは、燃えるごみを燃やしてできた灰を三重県に持っていくことです。理由は、灰をまた違うものにしてごみを増やさないようにしているからです。

(名和小4年 保田夏帆さん)



はい！消費生活相談窓口です

冬季に多発

入浴中の事故にご注意ください！

いい湯だな～



*入浴前に脱衣所、浴室を暖めておきましょう！

Q：高齢者の入浴中の事故は、どれくらいおきているんですか？

A：消費者庁は、高齢者の事故防止の取り組みを進めるために、厚生労働省などの調査を基に事故状況の分析を行いました。

平成23年以降、家・居住施設での浴槽における死亡者数は、交通事故で死亡した高齢者よりも多くなっています。(平成28年データでは、3,061人が交通事故、4,821人が家や居住施設の浴槽で死亡)

Q：どんなことに注意をしたらいいのでしょうか？

A：部屋と脱衣所・浴室の温度差を小さくして、浴槽からはゆっくり出しましょう！

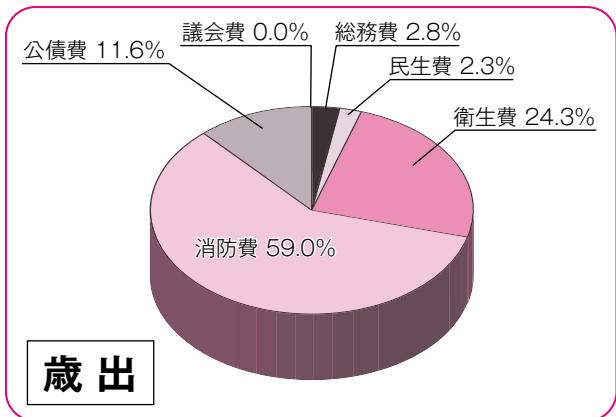
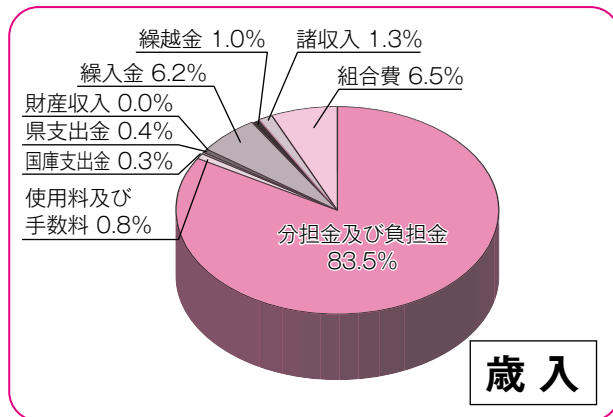
- ①入浴前に脱衣所や浴室を暖めましょう。
- ②湯温は41度以下、湯につかる時間は10分までを目安に。
- ③浴槽から急に立ち上がらないようにしましょう。
- ④食後すぐの入浴、またアルコールが抜けていない状態での入浴はひかえて。
- ⑤精神安定剤、睡眠薬などを服用後の入浴は危険ですので注意しましょう。
- ⑥入浴する前に同居者に一声かけて、見回ってもらいましょう。

◆ お気軽に消費生活相談窓口をご利用ください ◆

住民課 ☎ 0859-54-5210 (平日) 鳥取県消費生活センター ☎ 0859-34-2648 (平日・土日)

平成 29 年度鳥取県西部広域行政管理組合一般会計 決算の概要

平成 29 年度の鳥取県西部広域行政管理組合一般会計の決算は、歳入総額が 59 億 1,444 万円、歳出総額が 58 億 6,170 万円となり、歳入から歳出を差し引いた 5,274 万円は翌年度に繰り越しました。



歳入区分	決算額
分担金及び負担金	49 億 3,902 万円
使用料及び手数料	4,825 万円
国庫支出金	1,568 万円
県支出金	2,236 万円
財産収入	99 万円
繰入金	3 億 6,749 万円
繰越金	6,140 万円
諸収入	7,655 万円
組合債	3 億 8,270 万円
合計	59 億 1,444 万円

市町村別の内訳は次のとおりです。

米子市	27 億 6,241 万円
境港市	6 億 79 万円
日吉津村	1 億 1,613 万円
大山町	4 億 4,962 万円
南部町	3 億 613 万円
伯耆町	3 億 1,961 万円
日南町	1 億 5,500 万円
日野町	1 億 1,841 万円
江府町	1 億 1,091 万円

歳出区分	決算額
議会費	61 万円
総務費	1 億 6,209 万円
民生費	1 億 3,590 万円
衛生費	14 億 2,054 万円
消防費	34 億 6,223 万円
公債費	6 億 8,034 万円
合計	58 億 6,170 万円

※表中の決算額は万円単位で四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

鳥取県西部広域行政管理組合事務局総務課 ☎0859-22-7732

自衛官候補生・予備自衛官補(一般・技能)募集

防衛省自衛隊の採用試験が行われます。

◆自衛官候補生

- 年齢 平成 31 年 4 月 1 日現在 18 歳以上 33 歳未満の方
- * 満 32 歳で受験を希望する方は米子地域事務所へお問い合わせください。
- 受付期間 平成 31 年 3 月 1 日～ 12 日
- 試験日 平成 31 年 3 月 16 日 (土)

◆予備自衛官補

- (一般)年齢 平成 31 年 4 月 1 日現在 18 歳以上 34 歳未満の方
- (技能)年齢 平成 31 年 4 月 1 日現在 18 歳以上で国家資格等を有する者
- 受付期間(一般・技能) 平成 31 年 1 月 7 日～ 4 月 12 日
- 試験日(一般・技能) 平成 31 年 4 月 20・21・22・23・24 日のいずれか指定する日

* 筆記試験のほか身体検査・口述試験があります。別途お問い合わせください。

◆身分 特別職国家公務員

詳しくは、大山町役場総務課 (☎0859-54-5201) または自衛隊米子地域事務所 (☎0859-33-2440) へお問い合わせください。

交通安全指導員 功労表彰(町長表彰)



富谷 裕子さん
(御来屋東区)

富谷さんは交通安全指導員として20年以上活動され、地域の交通安全の確保、交通安全思想の普及・高揚に貢献されました。

大山町はSNSを利用し 情報発信をしています

行政情報、防災情報、イベントのお知らせなどの情報を発信します。
フォローよろしくお願ひします。



Twitter
(ツイッター)



LINE
(ライン)

無料登記相談会

相続登記・空き家・境界問題のことでお困りではありませんか? 「未来につながる相続登記推進プロジェクト鳥取」(法務局職員・司法書士・土地家屋調査士)が無料で相談に応じます。

- ◆日時 2月13日(水) 13時~16時
- ◆場所 鳥取地方法務局米子支局3階会議室
- ◆問い合わせ先 鳥取地方法務局米子支局
☎0859・22・6162

税の無料相談会

中国税理士会米子支部の税理士による「税の無料相談会」が開かれます。税金に関する事なら何でもご相談ください。

- ◆日時 2月17日(日) 10時~16時
- ◆場所 米子コンベンションセンター15階第4会議室
- ◆お問い合わせ先 中国税理士会米子支部
☎0859・32・4795

日曜労働相談会 (無料)

解雇、雇止め、賃金未払い、労働時間、有給休暇、パワーハラスメントなど労働問題全般に関する相談に弁護士、社労士などが応じます。(事前予約優先)

- ◆日時 3月3日(日) 10時~15時
- ◆場所 国際ファミリープラザ(米子市加茂町2丁目180番地)
- ◆問い合わせ先 労使ネットとっとり(県労働委員会)
☎0120・77・6010

因伯シルバー大会 出場者募集

スポーツや文化を通して、県内の高齢者同士の交流の輪を広め、健康と仲間づくり、生きがいづくりを促進することを目的に、第29回因伯シルバー大会が開催されます。これは第32回全国健康福祉祭(ねんりんピック)わかやま大会の派遣選手選考会を兼ねています。

- ◆日時 5月中旬
※種目によって日程が違います。
- ◆場所 鳥取市を中心に開催予定
- ◆競技 卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ペタンク、ゴルフ、弓道、グラウンド・ゴルフ、囲碁、将棋、健康マージャン
- ◆応募資格 鳥取県に在住する60歳以上の方(昭和35年4月1日以前生まれの方)
- ◆応募方法 所定の参加申し込み用紙に必要事項を記入し、ファックスまたは郵送でお申込みください。
- ◆締切 4月19日(金)
- ◆申込み・問い合わせ先
〒689-0201 鳥取市伏野1729-5(県立福祉人材研修センター内)
社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会
☎0857-59-6332
FAX0857-59-6340

鳥取県西部広域 行政管理組合の 入札参加資格 及び入札案件公表に ついて

鳥取県西部広域行政管理組合が発注する指名競争入札に参加するには、組合を組織する市町村（米子市、境港市、日吉津村、大山町、南部町、伯耆町、日南町、日野町、江府町）のいずれかで、指名競争入札に参加する資格を有することが必要です。入札参加資格をお持ちでない場合は、いずれかの市町村で手続きをしてください。

なお、組合の入札案件は、組合ホームページ
(<http://www.tottori-seibuhokai.jp/>) で公表されます。

◆問い合わせ先

鳥取県西部広域行政管理組合事務局
総務課

☎0859・22・7732

月1回中山温泉で映画を観ませんか？

◆2月上映作品

「スプリング、ハズ、カム」

男手ひとつで娘を育ててきた父と、大学進学を機に広島で一人暮らしを始める娘。部屋を探すため2人で街を歩く。その中で娘は、ぶっきらぼうだが人情味あふれる父の愛を知り、父は少女から大人へと成長した娘との別れを覚悟する。

小旅行のような街歩きを通して、父と娘が互いをより深く理解している

くさまを、おかしくも切なく描く。

出演：柳家喬太郎、石井杏奈 (E-girls)、
朴璐美、角田晃広 (東京03) 他

◆日時 2月16日(土) 10時/14時/

18時30分 3回上映

◆料金 大人 800円

中学生以下 500円

未就学児 無料

◆場所 中山温泉生活想像館

わくわくホール

◆問い合わせ先 中山温泉

☎0858・49・3330

◆主催 後援

ええがな大山実行委員会
大山町、大山町教育委員会



大山チャンネル 2月の主な放送内容

(6:00 / 9:00 / 12:00 / 15:00 / 18:00 / 21:00 / 24:00)

※初回のみ正午スタート

大山チャンネルはデジタル113ch

2/21~

◆「だいせん100%TV」

集まれ区長さん「どうする？これからの集落」

大山町には160以上の集落があります。今月は、集落の“区長さん”が集結！集落が抱える悩み、役目&行事の負担を減らすアイデア、見直すべき仕組みやルールなど、「集落のいまとこれから」について語り合います。

2/1~、2/11~

◆「PICK UPだいせん」

町の話やニュース、知られざる町民の姿に迫る特集企画や、暮らしに役立つ情報コーナーもお楽しみに！

〈参加者募集！大山チャンネルを “もっとおもしろくしよう”会議〉

新年度の大山チャンネルをおもしろくするための住民企画会議を開きます。「こんな番組を作って！」「こんな企画は？」「こんな風に活用できないの？」など、自由な意見やアイデアをワイワイ楽しく語り合ってもらう会議です。お気軽にお越しください！（全員に記念品をプレゼント）

日時/2月22日(金) 18時30分~20時

場所/保健福祉センターだいせん 2階会議室

対象/どなたでも参加可。申し込み不要。

直接会場にお越しください。

◆問い合わせ先

アマゾンラテルナ鳥取大山オフィス

☎0858-58-2318

なかやま温泉 だより vol. 57



◆なかやま温泉
☎ 0858-49-3330

こんにちは。なかやま温泉ゆー
ゆー倶楽部ナスパルです。年が明
け、早くも1か月が過ぎました。
厳しい寒さも続いています。体
調にはお気を付けてください。冷え
るときには中山温泉でほっこり温
まりましょう。

「なかやま温泉入浴剤」販売中!

ご自宅でなかやま温泉の雰囲気
をお楽しみください!プレゼント
やお土産にも喜ばれています。



写真は(小)25g入りです。

2月イベント情報

◆なかやま温泉朝市

2月3日(日) 9時~11時30分
中山温泉館館内展示ホールにて

◆バレンタインデー特別抽選会

2月14日(木)
男性のお客さまに日ごろの感謝
を込めて抽選会を行います。ハズ
レはなし!入浴券やチョコレート
が当たります。

◆回数券キャンペーン

2月16日~24日まで
お得な回数券に、さらに特典が
付きます。

*各綴りに応じて無料入浴券やポ
イントをプレゼント!

◆毎月26日が『お風呂の日』です。

抽選会では、ラッキーな方に入
浴券が当たります!

【休館日】2月12日(火)、25日(月)
が休館です。

広告

2月は 「相続登記はお済みですか月間」

相続登記は司法書士におまかせください

- 鳥取県内の司法書士が、2月中(休日を除く)、各事
務所にて相続登記に関する無料相談を実施します。
- 毎週月曜から金曜(午後1時~午後4時)の無料電話
相談(☎0857-27-4165)と毎月1回の無料
面談相談を実施しています。
詳しくは当会ホームページにてご確認ください。

鳥取県司法書士会 検索

お問い合わせは 鳥取市西町1丁目314-1
鳥取県司法書士会 ☎0857-24-7013

編集後記

年が明けて、早や1か月。いよいよ
改元の年です。何かにつけて「平
成最後の」というフレーズが聞こえ
てきます。平成最後のお正月は、皆
さんいかがでしたか。雪の心配もな
かったので、私は初詣に出かけ、よ
い一年になるよう祈願することがで
きました。そして1月3日は成人式。
式典会場は晴れやかで、きらきらま
ぶしい笑顔がいっぱいでした。
節分を過ぎれば立春。暖かくなる
日が待ち遠しいですね。暖冬とはい
え、インフルエンザが猛威をふるっ
ていますので、お気をつけてください。
私も平成最後にかかってなるものと、
うがい励行中です。(ひる)

大山町広報2月号

◆発行：大山町役場

◆編集：総務課

※eメール

soumu@daisen.jp

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

TEL 0859-54-3111

FAX 0859-54-2702

大山町ホームページ <https://www.daisen.jp/>

◆印刷：東京印刷株式会社

私たちのまち (1月1日現在)

○人口; 16,348人 (-21)

男 : 7,900人 (-4)

女 : 8,448人 (-17)

○世帯数; 5,727世帯 (8)

今月の税・保険料

固定資産税 (4期)

納期限 **2月28日(木)**

※期限までに納めましょう